

しんりんかんだより

年主題

「ともにつむぎだす」～希望の中で～

月主題 3F/2F どれどれ/動き出す

‘23 第2号 (vol. 74)

2023年5月1日発行



破壊王 橋本 真也

3月中旬からコロナに関する規制が緩和され、マスク着用が義務から任意に変わり、行動制限も緩やかになりました。そして遂に、5月8日(月)からコロナが5類扱いになり、まだまだ油断はできないもの、少しづつコロナ前の状態に戻ってきました。やっと長いトンネルから抜け出した感覚です。

コロナが流行した3年前、現在中3の娘は小6で、修学旅行は中止、ハンドボールの大会が1回しか開催されず、その時にしかできないことがほぼできませんでした。保育園の子どもたちも同様に、この3年間でしかできない経験を奪われてしまい、本当に申し訳なかったです。

ただ、コロナが今までの常識を覆し、新たなアイデアを生み出すチャンスになったのも事実です。私の前職の営業ではリモートワークが普及し、経費を抑えて利益率を上げることができ、飲食業ではイートインのみだったお店がテイクアウトを始めて新たな販路を開拓するなど、プラスの面もありました。

保育園は、人と人が関わる仕事なのでリモートワークはできませんが、コロナによって行事を見直すきっかけができました。たとえば、親レク会場だった梅島第二小学校がコロナで借りられず、足立つくし幼稚園に変更したことや、コンパクトな園庭ならではの臨場感溢れる観戦ができ、バザーについても在園児・卒園児家庭に限定することで、子どもたちが楽しめるゲームコーナー中心の秋祭りにマイナーチェンジするきっかけとなり、コロナによって良い方向に進んだ面もありました。

コロナが明けて、親睦館の真骨頂である行事・地域活動がいよいよ再始動していきます。プロレスラー橋本真也がアントニオ猪木との世代抗争に挑む際、「時は来た。それだけだ」と言ったように、親睦館にも遂に時が来ました。5月の月主題は「動き出す」です。5月はアグレッシブに動き出します！

(園長 田中 智和)